最低法人税率15%以上
G7デジタル課税も導入

5日、ロンドン市内で記念撮影する先進7カ国（G7）財務相会合の参加者（ロイター＝共同）

【ロンドン共同】日米欧の先進7カ国（G7）の財務相会合は5日、最終日の討議を終えて共同声明を採択し閉幕した。国際課税の強化で各国共通の最低法人税率＝?＝を少なくとも15%とすることで合意。巨大IT企業などの税逃れを防ぐ「デジタル課税」の導入でも一致した。地球温暖化など気候変動の経営への影響を開示するよう主要企業に求める。

議長国を務める英国のスナク財務相は「歴史的な合意に達した」と強調。G7が国際的な法人税改革で足並みをそろえたことで、国外企業の誘致で各国・地域が続けてきた法人税の「引き下げ競争」に歯止めがかかる可能性がある。タックスヘイブン（租税回避地）を活用するなどして税負担を軽減してきた巨大企業にとって戦略の見直しを迫る転機となりそうだ。

最低法人税率は、各国とも新型コロナウイルス対策で財政が悪化する中、財源確保につながるとみて支持する声が多く、米国が税率の具体的な水準を「15%以上」と提案していた。

デジタル課税は物理的な拠点がない国でもサービスの利用者がいれば適切に課税できるようにする。大規模でもうけが大きい企業について、10%の利益率を上回る部分の最低20%に課税できるとした。このほか、新型コロナの影響を抑えるために引き続き必要な措置を取ることで一致。低所得国への支援、デジタル通貨についても話し合った。

会合には各国代表がロンドンに赴き、2019年7月以来、約2年ぶりに対面で開催した。結果は11～13日に英国で開かれる先進7カ国首脳会議（G7サミット）に引き継がれる。国際課税の強化は7月の20カ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議に場を移し、大筋合意を目指す。

G7財務相会合の共同声明ポイント

- 法人税の世界共通の最低税率は少なくとも15%の水準を目指すことで一致
- 巨大IT企業や多国籍企業の税逃れを防ぐ「デジタル課税」の導入で一致
- 7月の20カ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議で合意することを期待
- 主要企業に対する気候変動の経営への影響の開示義務化を支持
- 新型コロナウイルス感染拡大による危機の影響を抑えるために引き続き必要な措置を取る

? 最低法人税率　世界各国が協調して設定する法人税率の下限で、経済協力開発機構（OECD）が進めてきた国際課税ルール作りの2本柱の一つ。自国への企業誘致を狙う主要国が繰り広げてきた法人税率の引き下げ競争に歯止めをかける狙いがある。最低税率導入の国際協議は難航していたが、新型コロナウイルス対策で各国が巨額の経済対策を講じ、財源確保の必要に迫られたことで合意の機運が高まった。

ナチス強制収容所で3000人超勤務
女性看守の真相解明へ

第2次大戦中、ナチス・ドイツの強制収容所に看守として勤務した3千人以上の女たちがいた。残虐行為が日常化した収容所で収容者を監視し、時には自らの手で死に追いやった。何が彼女たちを無慈悲な行動に駆り立てたのか―。戦後76年の今も実相を解明し、教訓を語り継ぐ努力が続く。

普通の人が変貌

ドイツ東部フュルステンベルクにあるラーフェンスブリュック強制収容所跡。れんがの壁の上には電流が流れた有刺鉄線が巡り、遺体焼却炉も残る。1939～45年に存在したナチス最大の女性収容所で、工場などで強制労働に就く人々が欧州各国から送られた。

ドイツ人女性看守の訓練施設でもあった。女性たちは当初3カ月間、大戦末期は2週間の訓練を経て、ナチス親衛隊の軍属としてアウシュビッツなど各地の強制収容所で女性収容者の前に立った。

看守の応募者は平均25歳。義務教育を終えて社会に出た人が多く、刑務所職員や飲食店員など職歴は多様だった。給与は工場の倍で託児所も完備。「女性たちには高給で、工場の流れ作業より魅力的な仕事に映った」。収容所跡を公開するラーフェンスブリュック記念館のザビーネ・アーレント研究員(52)が話す。

ただ、その先には無慈悲な世界が広がっていた。先輩看守は収容者を警棒で殴り、警備犬をけしかけた。人々が虐待される環境に身を置き、女性の多くが暴力を受け入れた。折り目正しい新人も短期間で情け容赦のない看守に変貌した。

戦時中、収容所網は拡大を続けた。アウシュビッツでは女性看守がガス室行きとなる人々の選別に参加。ラーフェンスブリュックでも大戦末期の45年1月にガス室が稼働し、女性看守がそこへ送られる人々に同行した。

同化求める圧力

両収容所を生き抜いたドイツ在住のユダヤ人女性エスター・ベジャラーノさん(96)は「意識を失うまで収容者をむち打った女性看守がいた。喜々として痛めつけているようだった」と語った。

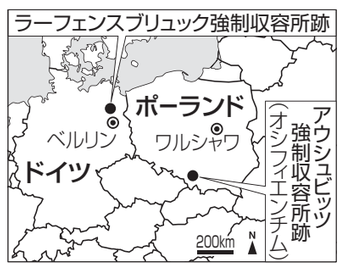
ラーフェンスブリュックにはドイツへの抵抗運動参加者やユダヤ人ら12万人を超す女性と子供が送られ、約2万8千人が死亡。収容所は45年4月、ソ連軍が解放し、ドイツは約1週間後に降伏した。戦後、少数の女性看守が死刑や長期刑の判決を受けたが、大多数は責任を問われず、妻や母として社会に溶け込んだ。

アーレントさんは周囲への同化を求める集団の圧力が女性たちを変えたと考えている。「彼女らは本来残酷でなく、ありふれた女性だった。普通の人々が引き起こした暴力の歴史を繰り返さないためにも、真相を明らかにしたい」（フュルステンベルク共同）

暴力の歴史 繰り返さぬ

ラーフェンスブリュック強制収容所跡の女性看守の元住居で、展示について説明するアーレント研究員。パネル写真の2人は私服姿の女性看守＝5月10日、ドイツ東部フュルステンベルク

収容者の作業を監視するラーフェンスブリュック強制収容所の女性看守（右端）＝1941年ごろ、ドイツ東部フュルステンベルク（©Mahn- und Gedenkstaette Ravensbrueck提供・共同）



「当選なら父親恩赦」
ペルー大統領選 ケイコ候補が明言

【サンパウロ共同】南米ペルーで6日投開票される大統領選決選投票で、アルベルト・フジモリ元大統領(82)の長女ケイコ氏(46)は、当選すれば在任中の人権侵害事件で服役中の父を恩赦すると明言している。自身の命運が懸かるフジモリ氏は収監先の首都リマ郊外の警察施設からケイコ氏に選挙戦略を指南し、結果を待つ。

「（対立候補が）馬に乗るなら、おまえはトラクターに乗れ」。関係者によると、フジモリ氏は施設から電話でケイコ氏に指示した。選挙運動で馬で移動する急進左派カスティジョ氏(51)に対抗して、自身が初出馬した1990年にしたようにトラクターに乗って農民層などにアピールすることを提案、ケイコ氏は従った。

ワクチン供与
感謝の花束 相次ぎ届く
台湾・日本交流事務所

【台北時事】日本から台湾に4日、緊急支援の新型コロナウイルスワクチンが届いたことを受け、台北の日本台湾交流協会台北事務所（大使館に相当）には、市民からたくさんの花が贈られた。台湾ではワクチンの無償提供に歓迎ムードが広がっており、花には「ありがとう日本」などと、お礼のメッセージが添えられている。

同事務所によると、4日夜時点で16組から花束やランの鉢植えが届いた。市議会議員らからの一部を除き、ほとんどが一般市民からで、匿名のものもあった。同事務所は「花が届くとは全く予想していなかった。スタッフ一同、感動している」（広報担当者）と歓迎。

地元メディアによると、台北の超高層ビル「台北101」は、「台日の絆と感謝」と日本語でライトアップし、支援への謝意を発信した。

北、今月上旬に党総会
正恩氏、1カ月ぶりに姿

【北京共同】北朝鮮の金正恩朝鮮労働党総書記は4日、平壌で党政治局会議を開き、経済対策などを策定するために党中央委員会総会を今月上旬に招集することを決めた。朝鮮中央通信が5日報じた。金氏の動静が伝えられるのは5日6日の軍人家族との記念撮影以来で、約1カ月ぶり。

総会では「経済事業と人民生活における切実な懸案」を解決するための追加的対策や、党の機構改編が議題となる。北朝鮮は新型コロナウイルス対策のために昨年1月から国境を封鎖、経済状況の悪化が伝えられる。

総会開催は今年2月以来。バイデン米政権は4月に対北朝鮮政策の見直しを終え、非核化に向けた対話を呼び掛けている。総会で対外方針が示されるかどうかも焦点だ。

金氏は政治局会議で、コロナ禍を念頭に「不利な環境」により国家事業が大きな制約を受けていると指摘。総会では今年前半の事業実態を総括し、問題解決への対策を取る必要があると強調した。

2月の総会では1月の党大会が定めた新たな経済5カ年計画に基づき今年の事業計画を策定した。党人事も決められ、党経済部長が更迭された。

外電小劇場

▽▽▽

船頭犬

△△△

デンマーク・フュン島近くで、ボートに乗る犬。一団を率いるリーダーのよう。（Ritzau Scanpix/Claus Fisker提供、ロイター＝共同）

きょうの言葉
過労死等防止対策大綱

過労死を防ぐ対策を定めた3年ごとに見直し、弁護士や労使の代表らで構成する協議会での議論を基に改定する。協議会は5月、改定案をまとめた。新型コロナウイルス感染拡大への対応に追われる医療現場などで過重労働が発生しないよう対策を講じる方針のほか、仕事を終えて次に始めるまで一定の休息時間を確保する「勤務間インターバル制度」を導入する企業を増やすことなどを盛り込んだ。

世界のトップ記事　5日

■ニューヨーク・タイムズ（米）
ＦＢ、トランプ氏の投稿２年停止

■タイムズ（英）
感染ペース加速、規制解除は予定通りか

■ルモンド（仏）
共和党、地域圏議会選で危機感

■フランクフルター・アルゲマイネ（独）
ミュンヘン大司教、性的虐待で引責辞任

■独立新聞（ロシア）
※休刊日

■人民日報（中国）
人と自然が共生する美しい中国

■ストレーツ・タイムズ（シンガポール）
ＡＳＥＡＮとＥＵ、航空便増加で合意

■中央日報（韓国）
検察幹部人事、「親政権」派が昇進

▼米軍訓練に日韓300人

【ワシントン共同】米国防総省のカービー報道官は4日の記者会見で、10日から米アラスカ州で実施する米空軍の訓練「レッドフラッグ・アラスカ」に航空自衛隊と韓国空軍の隊員計約300人が参加すると明らかにした。韓国メディアによると、バイデン米政権発足後、日米韓のみの訓練は初めて。3カ国の連携強化を示し、北朝鮮をけん制する狙いがあるとみられる。

米太平洋空軍や空自によると、25日まで防空戦闘や空中給油などの訓練を実施。米軍から隊員約1500人と航空機100機以上、空自からは隊員約170人と那覇基地所属のF15戦闘機6機などが参加する。

ルノー資金不正疑惑
ゴーン被告聴取
仏当局が終える

【パリ共同】フランス捜査当局は4日、自動車大手ルノーの会社資金を不正使用した疑惑を巡り、5月31日からレバノンの首都ベイルートで行っていた前会長カルロス・ゴーン被告(67)の事情聴取を終えた。フランスのメディアが伝えた。今回の結果を踏まえ、当局がフランスの刑事手続きにおいて正式な容疑者とするかどうかなどが焦点となる。

フランス当局は昨年2月、本格捜査を開始。ルノーから中東オマーンの販売代理店「SBA」への不審な支払いや、ルノーと日産の企業連合統括会社が被告の個人的利益のために行った疑いのある支出に関し、会社資産乱用や背任などの疑いが持たれている。

きょうあの日　6月6日

焼岳噴火で大正池出現　1915年

長野、岐阜両県にまたがる焼岳（2455㍍）が噴火し、流れ出した泥流によって梓川がせき止められ「大正池」が出現した。池は沢から流れ込む土砂などで自然のままでは埋まる可能性があり、毎年しゅんせつ作業が行われている。

建国の父、スカルノ誕生　1901年

インドネシアの「建国の父」と呼ばれるスカルノ氏が、スラバヤで生まれた。45年に独立を宣言し、初代大統領に就任。65年の親共産党軍人によるクーデター未遂をきっかけに実権を失い、軟禁状態に置かれたまま69歳で死去した。

県からのお知らせ

※各記事の詳しい内容は㊞にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

広報課ホームページ
宮城県　県からのお知らせ　検索

火薬類取扱保安責任者（甲種・乙種）火薬類製造保安責任者（丙種）試験

●試験日／9月5日(日)
●会場／宮城県建設産業会館
●申し込み／6月22日(火)～7月1日(木)までに願書を郵送により下記協会へ
●願書／下記および宮城県建設業協会支部、各消防本部(局)で配布
㊞全国火薬類保安協会宮城県試験事務所
〒980-0824
仙台市青葉区支倉町2-48-6階
☎022(225)0931
㊞消防課 ☎022(211)2377

大規模事業評価に関する意見募集

大規模事業評価に関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集します。
●対象事業／①宮城県民会館及び宮城県民間非営利活動プラザの集約・複合化事業②大崎地区(東部ブロック)職業教育拠点校整備事業
●資料公表場所／県政情報センター(県庁)、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報コーナー、県議会図書室(県議会庁舎)、ホームページ
●募集期間／6月8日(火)から7月7日(水)
●提出方法／郵送(消印有効)、ファクシミリ、Eメールにより下記へ
㊞総合政策課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2406 FAX022(211)2493
Eメール seisakuiken@pref.miyagi.lg.jp

政策評価・施策評価などに関する意見募集

令和2年度に実施した政策・施策の評価などに関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集します。
●資料公表場所／県政情報センター(県庁)、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報コーナー、県議会図書室(県議会庁舎)、ホームページ
●提出方法／6月10日(木)から7月9日(金)までに、郵送(消印有効)、ファクシミリまたはEメールにより下記へ
㊞総合政策課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2406 FAX022(211)2493
Eメール seisakuiken@pref.miyagi.lg.jp

統計グラフ教室参加者募集

統計的な見方や考え方を学び、興味を持った事柄を数字やグラフで表現する力を育む統計グラフ教室を開催します。
●対象・定員／①中学生・高校生20人程度②小学1～6年生児童と保護者15組30人
●日時・場所／①7月10日(土)県庁1001会議室②8月5日(木)宮城県自治会館206会議室(①②とも午後1時～4時)
●費用／無料
●申し込み／開催前々日まで申込書(ホームページ掲載)により下記へ(先着順)
詳しくはホームページをご覧ください。
㊞統計課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2451

みやぎ食の安全安心消費者モニター募集

●活動内容／アンケートへの協力、希望により研修会、食品工場見学会等への参加
●対象／県内在住の満18歳以上で、無償で活動可能な方
●申し込み／ホームページから申し込み、または申込書を郵送、ファクシミリにより下記へ(申込書は下記で配布またはホームページからダウンロード)
㊞食と暮らしの安全推進課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2643 FAX022(211)2698
Eメール syokua@pref.miyagi.lg.jp

みやぎ食の安全安心取組宣言者募集

●活動内容／衛生管理、適正表示、記録などに自主基準を定めて取り組んでいることを「むすび丸ロゴマーク」店頭掲示等でPR
●対象／県内の食品関連事業者・生産者
●申し込み／申請書を郵送、Eメールまたはファクシミリで下記へ(申請書は下記で配布、またはホームページからダウンロード)
㊞食と暮らしの安全推進課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2643 FAX022(211)2698
Eメール syokua@pref.miyagi.lg.jp

文化の力で人生を豊かに共感の輪を広げよう～障害者芸術文化活動～

芸術文化を志す障害のある方を支援するため、ご本人やご家族、支援者を対象とした相談窓口を設置しています。造形活動や音楽、ダンスの活動に参加したい、作品を発表したい、障害のある方の芸術文化活動を支援したい、などお気軽にご相談ください。オンライン事業の参加や運営サポートなども行っています。
●相談／SOUP(スウプ)(障害者芸術活動支援センター@宮城)
〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目3-22 第五菊水ビル3階TRAC内
☎070(5328)4208 FAX022(774)1576
Eメール soup@ableart.org

令和3年度毒物劇物取扱者試験

下記のとおり令和3年度毒物劇物取扱者試験を実施します。
●試験種目／一般、農業用品目、特定品目
●試験日／9月1日(水)
●場所／TKPガーデンシティ仙台(AER)
●試験手数料／1万1500円
●願書／下記で配布
●願書受付／～6月18日(金)
㊞県の各保健所・支所
※仙台市の保健所では扱っていません。
㊞薬務課 ☎022(211)2652

宮城県献血推進協議会委員募集

献血の推進について審議していただく委員を募集します。
●開催回数／年間1、2回程度
●対象・募集人員／県内に在住、在勤または在学している18歳以上の方・1人
●申し込み／6月30日(水)(消印有効)までに、申込用紙に必要事項を記入し、郵送により下記へ。詳しくはホームページをご覧ください。
㊞薬務課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2652

食材王国みやぎマルシェ開催のお知らせ

県内の特産品等の販売会を開催します。
●日時／7月1日(木)および2日(金)午前10時～午後2時
●場所／県庁1階ロビー
●出展者／県内15団体程度
●販売商品(予定)／野菜、水産加工品、菓子等
※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や内容変更をする場合があります。
※ご来場の際は、マスクを着用いただき、感染症対策にご協力をお願いいたします。
㊞食産業振興課 ☎022(211)2815

自動車の設計・開発等に関する学生向け研修の受講者を募集します

大学生等を対象に、自動車開発の基礎知識やAI・電子制御などの技術を学ぶ「みやぎカーインテリジェント人材育成センター研修」を開催します。
●対象／主に東北の大学、高専、専門学校等の学生・県内の工業系高校に通う学生
●日程／8月5日(木)～9月6日(月)のうち18日程度(講座ごとに選択受講可)
●場所／県庁ほか(一部オンライン)
●受講料・申し込み／無料・7月11日(日)までにホームページから申し込み
㊞自動車産業振興室 ☎022(211)2533
Eメール jidoushag@pref.miyagi.lg.jp

山仕事ガイダンスのお知らせ

●内容／「林業への就職に関する支援プログラムの紹介」「林業の会社紹介、職員の経験談」「就業相談」
●定員／20人(先着順)
●日時／7月11日(日)
午前10時～正午、午後1時～3時
●場所／仙台市青葉区中央1丁目10-1 ヒューモスファイブ(HUMOS5)9階 中会議室
●申し込み／7月7日(水)までに、郵送・Eメールなどにより下記へ
㊞林業振興課
〒980-8570(住所記載不要)
☎022(211)2913 FAX022(211)2919
Eメール rinsink@pref.miyagi.lg.jp

労働相談窓口

賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、退職などさまざまな労働問題に関する相談に対応する「労働相談窓口」を設置しています。相談内容により、他の適切な機関の情報提供もできますので、下記専用ダイヤルへお気軽にご相談ください。
●受付時間／午前8時30分～午後5時15分(土日祝日、年末年始を除く)
●労働相談窓口(専用ダイヤル)
☎022(214)1450
㊞労働委員会事務局 ☎022(211)3787

電車内の痴漢にご注意ください

昨年、宮城県警察に届け出された痴漢被害は約230件で、春先から夏にかけて増えています。電車内の痴漢は、混雑している車内や出入口ドア付近で発生しているので、電車に乗る際は、混雑する時間帯を避け、バッグなどの荷物で身体をガードしたり、同性の隣を選んで乗車するなど、自分を守る工夫をしましょう。
痴漢は卑劣な犯罪です。絶対に許してはなりません。乗車中の周囲の方も、痴漢を目撃したら駅員や警察官に通報してください。
㊞警察本部県民安全対策課
☎022(221)7171(代表)

企画／宮城県広報課